

月見の里学遊館ほか1施設に係る指定管理者の候補者の選定結果について

月見の里学遊館ほか1施設の次期指定管理者を選定するため、令和元年9月27日に袋井市指定管理者選定委員会を開催し、書類及びプレゼンテーション並びにヒアリングによる審査を行った。この結果、袋井市文化協会グループを指定管理の候補者として選定した。

1 指定管理施設の概要

(1) 施設の名称・所在地

No.	施設名	所在地
1	袋井市月見の里学遊館	袋井市上山梨四丁目3番地の7
2	袋井市月見の里公園	袋井市上山梨四丁目3番地の3

(2) 指定期間

令和2年4月1日から令和7年3月31日まで（5年間）

2 申請者

名称 袋井市文化協会グループ
所在地 袋井市上山梨四丁目3番地の7
代表者 理事長 小久江 洋
構成団体 一般社団法人袋井市文化協会
遠鉄アシスト株式会社
東海ビル管理株式会社

3 指定管理委託料

(1) 市が想定している委託料の上限額

5年総額 6億2,500万円

(2) 申請者の提案額

5年総額 6億2,500万円

4 事業提案等の審査

(1) 審査項目及び選定結果

審査は、申請者の提案内容を審査項目ごとに評価し、指定管理者にふさわしい能力を有することが確認できたことから、候補者として選定した。

審査項目・内容	配点	得点
1 応募者に関する項目 (1) 管理運営を安定的に行うことができる組織化された法人・団体か。 (2) 管理運営を安定的に行うに足る人材、技術力及び企画力を有しているか。 (3) 財務状況は良好か。 (4) 類似施設の管理運営実績はあるか。	30	25.4

<p>2 施設運営に関する項目</p> <p>(1) 施設の平等利用に関する方策が十分検討されているか。</p> <p>(2) 窓口業務における利便性の向上や広報活動など、公の施設としての役割を認識し、市や関係施設等と連携を保った運営ができるか。</p> <p>(3) 企画運営に関わる市民スタッフやイベント等を支えるボランティアの育成が図られるか。</p> <p>(4) 共同企業体の場合、代表団体とその役割が明確になっているか。また、専任の館長を置き、施設運営における管理責任（責任の所在）が明確にされているか。</p> <p>(5) 個人情報の保護、職員の守秘義務等の徹底が図られるか。</p> <p>(6) 施設運営のための安全対策が十分考慮されているか。</p> <p>(7) 緊急時や災害時に備えた対策が十分検討され、確保されているか。</p> <p>(8) 施設・設備の維持管理は適切に行われるか。</p> <p>(9) 廃棄物の発生抑制等、環境への配慮がされているか。</p> <p>(10) 樹木等植物の維持管理は適正に行われるか。</p> <p>(11) 公園管理において、地域団体との連携が図られるか。</p>	80	58.1
<p>3 サービス内容に関する項目</p> <p>(1) 利用者のニーズを把握し、サービスに反映するための具体的な方法が示されているか。</p> <p>(2) 事業計画の内容・対象者に偏りがいないか。</p> <p>(3) 施設の設置目的に合致した文化振興策として、市民が事業の企画や運営に参加する事業の提案がなされているか。</p> <p>(4) 文化・芸術への市民の関心を高める提案がなされているか。</p> <p>(5) 文化振興に寄与する人材を発掘し育成する提案がなされているか。</p> <p>(6) 青少年へ文化・芸術に触れる機会を提供する提案がなされているか。</p> <p>(7) 文化、芸術、健康づくりの発信施設として、袋井の文化を全国に向けて発信する事業提案がなされているか。</p>	60	43.6
<p>4 収支予算に関する項目</p> <p>(1) 施設運営の基本方針に基づき、経費の削減を踏まえた効果的な予算となっているか。</p> <p>(2) 収入確保のための工夫があるか。</p> <p>(3) 指定管理委託料の金額設定</p>	30	15.6
合 計	200	142.7

※点数は、委員8名の合計点（1600点）を、200点満点あたりに換算した評点の合計

(2) 選定理由

申請者からは、施設の設置目的及び市の要求する水準を理解した事業計画書が提出され、合計で適格とする60%以上の評点を得た。特に、以下の点において高い評点を得た。

ア 応募者に関する項目については、月見の里学遊館の管理運営に10年の実績があり、施設の運営方法等を熟知し財政状況は良好である。また、他市においても、類似施設の指定管理実績があることから、特に高い評価を得た。

イ 施設運営に関する項目については、グループの代表団体を明示し、館長を館全体の総括責任者として置き、指揮命令系統が一元化され管理運営責任の所在が明確である。

また、危機管理の必要性を十分に理解し、人命と安全の確保を最優先に考え、年2回以上の避難訓練と消防訓練を実施するなど、危機管理対策がとられていることから高い評価を得た。

ウ サービス内容に関する項目については、市民やボランティア団体が主体となる市民運営型のイベント企画について提案があった。

また、コミュニティセンターや学校等、身近なところで一流の芸術に触れる「出張コンサート」や、人工知能やドローンといった最新技術を用いた体験学習を提供する「進化型未来文化事業」など、市民の文化芸術への関心を高める提案があったことから高い評価を得た。

5 今後の予定

指定管理者の候補者は、市議会の議決を経て、指定管理者として指定される。指定管理者の指定は、本年11月市議会の議決後に行う。